

# 常任委員会での審査(委員長報告の抜粋)

## 総務委員会

本委員会が付託を受けた8議案については、3議案を賛成多数で、5議案を全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

審査の過程において、各委員から述べられた質疑、意見、要望の主なものは次のとおりです。

駐車場の料金設定の誤りにより条例改正することへの見解、謝罪広告や記者会見の必要性、料金設定プログラムのテスト方法、市民に不公平な扱いが生じたという認識の有無、自動精算機の設定の誤りによる過少徴収の金額、因島消防署を移転する理由、消防団の女性団員数、ガス発電機・折りたたみ担架の配置場所、財政調整基金の残高の比較に対する見解、市民の所得の推移、市民の家計への配慮の必要性、年末年始勤務手当廃止による削減額及び近隣市町の状況、防災会議委員への女性の登用、各種手数料を値上げする理由及び値上げの必要性、市民の大多数が利用するサービスを税で賄うことの見解について質疑、意見、要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。

## 民生委員会

本委員会が付託を受けた12議案については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。審査の過程において、各委員から述べられた質疑、意見、要望の主なものは次のとおりです。

議案関連では、介護保険関連条例の制定方針と国の基準を上回る内容、容器包装プラスチックごみ再商品化合理化拠出金の仕組みと拠出金減額の理由、甲世衛生組合の業務内容と今後の予定、長江保育所廃止の理由と入所児童数が大きく減少していないこと、のぞみが丘保育所・北久保保育所定員増員の理由、し尿の収集形態が3通りある理由と収集手数料値上げの結果2,500万円の増収となることの認識について質疑、意見、要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。

議案以外では、「健康おのみち21」の10年間の成果と評価、第2次計画の策定方法と策定期間、敬老会反省会の内容、敬老会改善の方向性の模索について質疑、意見、要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。

## 文教委員会

本委員会への付託は6議案。熱心な質疑の結果、全会一致で可決されました。その質疑内容の要約をご報告いたします。

補正予算による小中学校修繕費については、屋内消火栓・放送設備・電話設備の改修に、寄付金150万円は放送設備の改修に。また、平成25年度に特別修繕予算を求めたが、児童生徒の安心安全に関わる部分は優先的に行っていくことで対処したいと答弁。

市立美術館の展覧会事業については、春の特別展に予定していた版画家・浜口陽三の作品確保が困難で、出光美術館のルオーを市立美術館のルオーと併せて展示することにしたと答弁。

小中学校の特別支援教育支援員の数と業務内容については、総員51名。校長の指示のもと学級担任と協力し、必要な支援を行うことを業務としていると答弁。

学校統合に伴う校名の名称変更については、地元と協議は実施していないと答弁。今後の統合に際しては協議を十分に行うよう提案。

そのほか、多くの質疑・意見がありました。

## 産業建設委員会

本委員会が付託を受けた12議案及び不況対策に関する請願1件については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。審査の過程において、各委員から述べられた質疑、意見、要望の主なものは次のとおりです。

議案関連では、土木費の執行について、国の財源を活用せず、一般財源と起債で事業を行う趣旨、ため池緊急整備事業の内容、低炭素建築物新築等計画認定を受けるメリット、水路整備工事の内容、今年度のロープウエーの利用人数と過去3年間の利用人員との比較について質疑、意見、要望があり、理事者より、それぞれ答弁がありました。

議案以外では、写真のまち尾道四季展の応募数等、入賞者数及び入賞作品の活用、番所跡地の位置づけ、漁業後継者育成事業について質疑、意見、要望があり、理事者よりそれぞれ答弁がありました。